

# Full Speed

月刊SEOレポート 2019年6月版

---

Monthly **SEO** Report

Vol.110



03 検索エンジン最新トピック

09 検索ランキングの変動状況

SEO Report

検索エンジン  
最新トピック

Section 01

## 検索エンジン最新ニュース

検索エンジンに関わる最新ニュースをご紹介します。

日付	タイトル	概要	詳細
5/1	キーワードプランナーの変更	古いキーワードプランナーが完全に廃止になり、今後は新しいキーワードプランナーのみ使用可能になりました。	-
	<a href="https://support.google.com/google-ads/answer/9327909">https://support.google.com/google-ads/answer/9327909</a>		
5/2	Google Search Consoleに構造化データ関連の新しいレポートが追加。	Google Search Consoleのリッチリザルトのレポートで、ロゴとサイトリンク検索ボックスの状態の確認ができ、「解析不能な構造化データ」レポートが追加されました。	-
	<a href="https://webmasters.googleblog.com/2019/05/monitoring-structured-data-with-search-console.html">https://webmasters.googleblog.com/2019/05/monitoring-structured-data-with-search-console.html</a>		
5/8	Google、構造化データに新機能「FAQ」と「How-to」を追加	Googleは構造化データの新機能として「FAQ」と「How-to」をサポートすることを発表しました。現在、日本の検索結果では「FAQ」のみ表示が確認されているようです。	P05
	<a href="https://webmasters.googleblog.com/2019/05/monitoring-structured-data-with-search-console.html">https://webmasters.googleblog.com/2019/05/monitoring-structured-data-with-search-console.html</a>		
5/13	求人情報ガイドラインを守ってより多くのトラフィックを集めましょう。	Googleしごと検索に対応するにあたり、求人情報ガイドラインを遵守し、注意してほしいことがまとめられています。	P06
	<a href="https://webmaster-ja.googleblog.com/2019/05/we-updated-our-job-posting-guidelines.html">https://webmaster-ja.googleblog.com/2019/05/we-updated-our-job-posting-guidelines.html</a>		
5/16	「Google I/O 2019」の検索情報	開発者向けカンファレンス「Google I/O 2019」が2019年5月7日～9日で開催されました。カンファレンスにおける検索関連の情報がまとめられています。	-
	<a href="https://webmasters.googleblog.com/2019/05/search-at-google-io-2019.html">https://webmasters.googleblog.com/2019/05/search-at-google-io-2019.html</a>		
5/16	マイクロソフト、Bing検索の重要アルゴリズムをオープンソース化	Bing検索サービスが検索結果をユーザーに素早く返す技術の主要部分をオープンソース化したことを発表しました。	-
	<a href="https://jp.techcrunch.com/2019/05/16/2019-05-15-microsoft-open-sources-a-crucial-algorithm-behind-its-bing-search-services/">https://jp.techcrunch.com/2019/05/16/2019-05-15-microsoft-open-sources-a-crucial-algorithm-behind-its-bing-search-services/</a>		
5/16	Google、検索品質評価ガイドライン（General Guidelines）を更新	Google検索の検索品質評価ガイドライン（General Guidelines）が更新されました。主にインタースティシャル、Page Quality、E-A-T（専門性・権威性・信頼性）に関連する箇所が変更されました。	-
	<a href="https://static.googleusercontent.com/media/www.google.com/en//insidesearch/howsearchworks/assets/searchqualityevaluatorguidelines.pdf">https://static.googleusercontent.com/media/www.google.com/en//insidesearch/howsearchworks/assets/searchqualityevaluatorguidelines.pdf</a>		
5/28	Google、新規サイトはデフォルトでモバイルファーストインデックスを適用	2019年7月1日より、Google検索では新規サイト（新規クロール対象のサイト）に対してデフォルトでモバイルファーストインデックスを適用することを発表しました。	P07
	<a href="https://webmasters.googleblog.com/2019/05/mobile-first-indexing-by-default-for.html">https://webmasters.googleblog.com/2019/05/mobile-first-indexing-by-default-for.html</a>		

# 「Google : 構造化データに新機能「FAQ」と「How-to」を追加」

今月のトピックス01

Googleは構造化データの新機能として「FAQ」と「How-to」をサポートすることを発表しました。現在、日本の検索結果では「FAQ」のみ表示が確認されているようです。

## 「FAQ」の構造化データとは？

「FAQ」は、よくある質問とその回答を掲載しているページを指し、構造化データを記述することでGoogle検索の検索結果のリッチリザルトに表示させることができます。

「Q&A」は1ページにつき、1つの質問に限られますが、「FAQ」は1ページにつき、複数の質問とそれに対する回答を掲載したページが対象となります。

参照 : Google Search 「FAQ」

<https://developers.google.com/search/docs/data-types/faqpage>



## 「How-to」の構造化データとは？

「How-to」は、やり方や方法について手順を追って説明しているコンテンツのページが対象となります。

説明コンテンツの中に画像がある場合は、画像も構造化データマークアップの対象となり、リッチリザルトにも表示されます。

日本の検索結果にはまだ導入されていないようです。

参照 : Google Search 「How-to」

<https://developers.google.com/search/docs/data-types/how-to>



# 「Google：求人情報ガイドラインを守って、より多くのトラフィックを集めましょう」

Googleしごと検索に対応するにあたり、求人情報ガイドラインを遵守し、注意してほしいことがまとめられています。

## 今月のトピックス02

### Googleしごと検索とは

Googleしごと検索とは、「○○ 求人」「○○ バイト」など、求人に関連するキーワードの検索結果に求人情報サイトや企業の採用ページ等の求人情報をGoogle検索結果に表示させる機能を指します。

右記赤枠のように、Googleの広告枠を除いた、Google検索結果の上段に表示されます。



### 求人情報ガイドラインの3つのポイント

Googleしごと検索に表示させるためには、求人情報ガイドラインを遵守する必要があります。今回は求人情報ガイドラインの中の重要なポイントとして、以下の3つを紹介しています。

- (1) 期限切れの求人情報を削除する
- (2) 求人の詳細ページに構造化データを配置する
- (3) 求人情報の詳細と構造化データ内の情報を一致させる

求人情報ガイドラインに違反している場合、対象サイトに対して「手動による対策」が実行され、Googleしごと検索に求人を表示することができなくなる可能性があります。求人情報ガイドラインを遵守した運用を心がけましょう。

## 「Google : 新規サイトはデフォルトでモバイルファーストインデックスを適用」

### 今月のトピックス03

2019年7月1日より、Google検索では新規サイト（新規クローリング対象のサイト）に対してデフォルトでモバイルファーストインデックスを適用することを発表しました。

#### モバイルファーストインデックスとは

モバイル版ページを検索ランキングの評価基準とする仕様をモバイルファーストインデックス（Mobile First Indexing、略：MFI）と言います。今までPC版ページを検索ランキングの評価基準としていましたが、ユーザーの大半がモバイルを利用する傾向にあるため、Googleはモバイルを基準する仕様に変更しました。

今まではMFI未対応のサイトに対して徐々にMFIに移行する動きをすすめていましたが、2019年7月1日より、新規のサイトはデフォルトでMFIが適用されるようになります。

MFIに移行していないサイトは引き続き、MFIへの対応ができたと判断した際にMFIに移行され、Google Search Consoleに通知がきますが、7月1日以降に新規でクローリングしたサイトはMFIが標準となるため、通知は来ないようです。

#### 新規サイトを作る際は「レスポンシブWebデザイン」を推奨

Googleは従来通り、レスポンシブWebデザイン、動的配信、別々のURL（PC版とモバイル版）いずれの方法でもサポートしますが、ユーザーと検索エンジン双方の混乱や問題を避けるため、レスポンシブWebデザインを推奨しています。

サイトのシステム等の影響により、レスポンシブWebデザインが使用できないケースもありますが、レスポンシブWebデザインが使用できる環境であれば、レスポンシブWebデザインでサイトを作成するようにしましょう。

## イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



### Google I/O Extended: Recap Live Japan 2019

2019年6月7日（金） ※無料（事前登録制）

【東京都】 グーグル 東京オフィス（六本木ヒルズ）

<https://events.withgoogle.com/io-recap-live-japan/>

2019  
販促・  
マーケティング  
総合展 夏

会期：2019年6月19日(水)～21日(金)  
会場：東京ビッグサイト

### 販促・マーケティング総合展【夏】

2019年6月19日（水）～21日（金） ※無料（事前登録制）

【東京都】 東京ビッグサイト

<https://www.sp-world.jp/ja-jp.html>

Full Speed  
Ad Technology & Marketing Company

### YUIDEA×フルスピード 共催セミナー

売上を伸ばす！ カタログ&インスタ最新マーケティング戦略！

デジタル時代にユーザーを「欲しい」「買いたい」に導く方法とは？

2019年6月26日（水） ※無料（事前登録制）

【東京都】 株式会社フルスピード本社 セミナールーム

[https://www.marke-media.net/seminar\\_p/detail.php?sn=2400](https://www.marke-media.net/seminar_p/detail.php?sn=2400)

MZER

マーケティング ZERO TOHOKU  
2019

### マーケティングZERO TOHOKU 2019

2019年6月27日（木） ※無料（事前登録制）

【宮城県】 エル・パーク仙台

[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/mzer0](https://peraichi.com/landing_pages/view/mzer0)



### シングキCamp2019

2019年6月29日（土） ※有料（事前登録制）

【北海道】 札幌東急REIホテル

<https://web-mining.doorkeeper.jp/events/87773>



SEO Report

検索ランキングの  
変動状況

Section 02

## 検索ランキングの変動状況サマリー

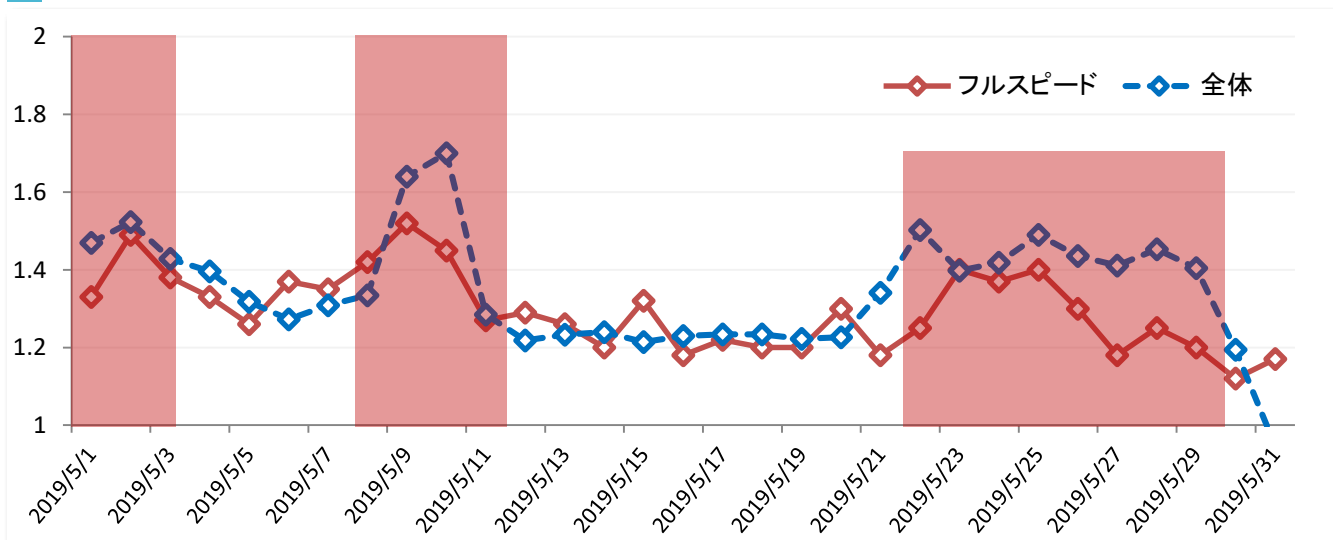
### 2019年5月の検索ランキングに関するサマリーコメント

以下、「Googleの検索ランキング変動率の推移」の赤枠の時期に順位変動が確認されました。

特定のアップデートを実施したというアナウンスはありません。先月と同様に日々のアルゴリズム更新、Google側の技術的なトラブル発生の影響により、順位変動が起きている状況です。

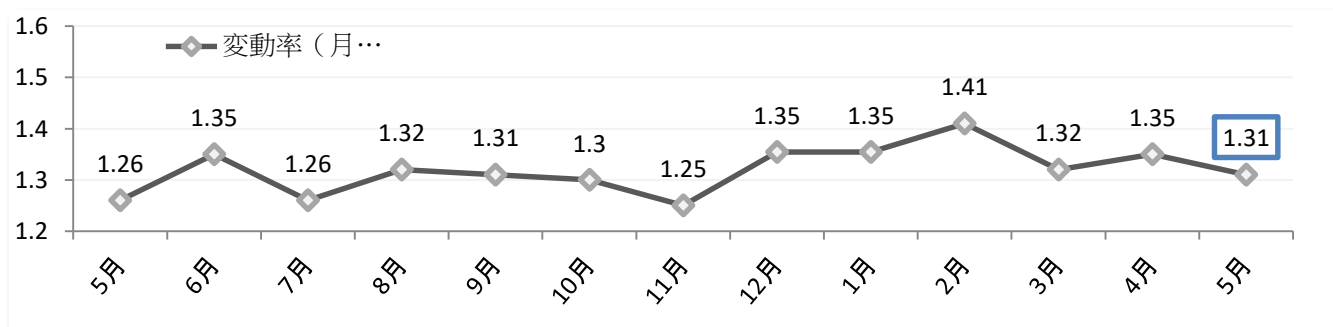
6月2日にコアアルゴリズムのアップデートを実施すると事前周知があり、7月1日からモバイルファーストインデックスがデフォルトになります。直近の順位変動、今後の起こり得る順位変動をふまえた施策を行うようにしましょう。

### Googleの検索ランキング変動率の推移（2019/5/1～2019/5/31）



#### グラフの項目

- 全体 弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向
- フルスピード 弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ：

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビッグキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

月刊SEOレポート 2019年6月版

- Monthly SEO Report Vol.110 -

---

発行 2019年6月5日

発行者 WEBマーケティング部

SEOコンサルタント 岡

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2019年4月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることをご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

**Full Speed**

“ココロ ∞ テクノロジー”